

<赤ちゃんや小さい子どものいる家庭での読み聞かせ支援のツール>

対象者：子育て支援センター 0~2才児の親子

(50分程度)

作成班 F班

**おひぎにだっこでおはなししましょう ~絵本をひらいてみませんか?~**

【ねらい】読み聞かせの体験等を通して、子どもに対する読み聞かせの大切さを感じ、自分の子育てに取り入れるきっかけとする。

【準備物】主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙、筆記用具、絵本（講座場所に絵本がない場合は、図書館で借りるなどして準備する。絵本がある人は持ってきてもらっても良い。）

時間	アクティビティの展開例	留意点	備考
(分)	名札付け(来順に)	<ul style="list-style-type: none"> <li>全員が名札をつける。(ニックネーム可)</li> <li>親子で安全に参加できる「場」づくりに留意</li> </ul>	
(5分)	ファシリテーター(学習支援者) 自己紹介・主旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真を撮る</li> </ul>	
(10分)	アイスブレイク <ul style="list-style-type: none"> <li>お母さんの自己紹介を聞いて親子で「いはい、いはい、ハッピー」</li> <li>手あそび歌の紹介 X-X-X-X-目</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お母さんも楽しめる内容にし、自由に意見を说出るためのウォーミングアップとする。</li> <li>親子で楽しめる手遊び歌を紹介する。</li> </ul>	
(5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイトル、ねらいを読む (P1)</li> <li>赤ちゃんに絵本の出会いを紹介する (P2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ねらいを読むことで」目的を明確にする。</li> <li>「こんなところありす。一緒にやってみよう」と声をかける。写真を使って様々な場所を紹介</li> </ul>	
(15分)	<p>&lt;やってみよう&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>親子でファシリテーターの読み聞かせを聞く「ぎゅっ」 お母さんが文中「ぎゅっ」に合わせて子どもを「ぎゅっ」と抱きしめる。</li> <li>親子で絵本の読み聞かせをする。(親子で組んで時間を決めて)</li> <li>感想を交流し合う。(5分) お母さんの感想 子供の様子が気がついたこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本の読み聞かせを体験してもらう。</li> <li>ファシリテーターの読み聞かせを、子供と一緒に「ぎゅっ」とやれば楽しんでもらう</li> <li>読み聞かせに対する子供の反応を体験してもらう。</li> <li>反応はそれを受け取っていると受けとめて「それでいいよ」と声をかけ安心感を与える。</li> <li>初めからうまくいかないと同じように子育ての思い通りにいかないと、の連続</li> </ul>	
(5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を紹介する。(P3)</li> <li>参考資料の紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お母さんの本の紹介... 体験用は何冊か持っていく</li> <li>リフレット... 市内の図書館の紹介 近日行われる読み聞かせの日程を紹介する</li> </ul>	
(5分)	<p>&lt;学習を振り返りよう&gt; (P4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートの記入</li> <li>ファシリテーターの振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>読み聞かせにおける育みの紹介</li> <li>読み聞かせにはリフレットも紹介し、早速お母さんへお返しと考えるように声をかける。気楽に!</li> </ul>	
(5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>終了、片付け</li> <li>アンケート記入</li> </ul>		
(メモ)			